JA共済

平成27年度
JA共済 青森県小・中学生

第59回 書道コンクール

第38回 交通安全ポスターコンクール

【入賞者名簿】

《後援》

青森県教育委員会
青森県警察本部
(一財)青森県交通安全協会
(一社)青森県文化振興会議
東奥日報社
デーリー東北新聞社
陸奥新報社
NHK青森放送局
RAB青森放送
ATV青森テレビ
ABA青森朝日放送
農林中央金庫青森支店
青森県農業協同組合中央会
全国農業協同組合連合会 青森県本部

【主催】全国共済農業協同組合連合会　青森県本部

目　　次

ごあいさつ …… 1

書　道　の　部

書道審査総評…… 2
審 査 委 員 …… 3
最 優 秀 賞（半紙の部） …… 4
最 優 秀 賞（条幅の部） …… 7
優秀学校賞 …… 10
特　　選（半紙の部） …… 11
特　　選（条幅の部） …… 13
準　特　選（半紙の部） …… 15
準　特　選（条幅の部） …… 17
奨　励　賞 …… 19
応 募 点 数 …… 19

交通安全ポスターの部

交通安全ポスター審査総評 …… 20
審 査 委 員 …… 21
最 優 秀 賞 …… 22
優秀学校賞 …… 25
特　　選 …… 26
準　特　選 …… 28
奨　励　賞 …… 30
応 募 点 数 …… 30

書　道　審　査　風　景

交通安全ポスター審査風景

ごあいさつ

全国共済農業協同組合連合会
青森県本部長　小　山　主　税

はじめに、平成27年度JA共済青森県小・中学生書道コンクールならびに交通安全ポスターコンクールに作品を応募していただいた皆さんへ、心からお礼申しあげます。そしてめでたく入選された皆さん、本当におめでとうございます。

本会が文化支援活動の一環として取組み主催する両コンクールもおかげさまで、書道コンクールが今年で59回目、交通安全ポスターコンクールが38回目を迎えることができました。また、質・量ともに県内屈指のコンクールとして高い評価をいただいております。これもひとえに、皆様方の深いご理解と関係各位のご指導・ご高配の賜物であり、ここに深く感謝の意を表する次第であります。

さて、このコンクールは、共済事業の理念である相互扶助と思いやりの精神を、次代を担う小・中学生の皆さんに伝えていくとともに、書写教育への貢献と図画工作・美術教育の高揚を図り、交通安全思想を幅広く社会に訴えることを目的として開催しております。

今年度の書道コンクールには、県下379校の小・中学校ならびに特別支援学校の皆さんから、半紙の部、条幅の部合わせて10,961点の応募をいただき、交通安全ポスターコンクールには106校から591点の作品が寄せられました。

審査会において皆さんの作品を間近に拝見し毎年感じていることですが、両コンクールともに熱意溢れる非常に優秀な作品が数多く見受けられます。作品をお寄せいただいた皆さんの日頃の努力の賜物と深く敬意を表するとともに、保護者の皆様とご指導いただいた先生方のご協力にも深く感謝申しあげます。

今後は、最優秀賞受賞作品は県代表として全国コンクールに出品することになっており、昨年まで書道・交通安全ポスターともに連続して全国表彰をいただいておりますので、今年度も大いに期待しているところであります。

学校、書道教室等いろいろな機会を活かし書写・美術教育を通じて芸術を学ぶことは、皆さんの「創造性」を養うことに役立つものと考えます。その意味でも、今後も努力と精進を重ね、更なる技術の向上と研鑽を積んでいただき、来年度以降も多数の作品の応募を期待しております。

最後に、両コンクールの運営にあたり格別のご尽力をいただきました県内各JAおよび関係各位、後援団体、審査にあたっていただきました各審査委員の皆さまに厚くお礼申しあげますとともに、今後ともより一層のご理解とご協力をお願いし、あいさつといたします。

書道審査総評

審査委員長　鎌　田　雨　溪

○昭和23年12月11日生
○師　宮川翠雨
○日展入選４回
○青森県文化奨励賞
○求美集団「三游境」代表
○銀座鳩居堂
　ニュージーランド・オークランド・ロンドン・クライストチャーチ・ニューヨーク・パリ等　個展16回

講　評

今年度の出品状況の内訳は小中学校をあわせて10,961点、参加校数379校で、昨年に比べ約1,636点の大幅減少でした。参加校はむしろわずかではありますが、増加しています。児童数減少の影響というにはあまりにも大きな現象です。様々な角度からの検証が必要かと思われます。

上位に選ばれた小学生の作品傾向は、基礎的技術面でのレベルの高さと、大胆さが目立ちます。

中学生の作品は端正で落ち着きがある。いずれも長い時間をかけて技術を身につけたことによる自信に満ち溢れていました。

近年のテレビ番組を見るとニッポンの凄ご技・優れたシステム・安全性・穏やかな精神等々を取り上げたものが目立つようになった傾向を感じます。

日本人は世界では稀有なほどの自国を自慢しない若者が多いような気がします。世界の国々では、どんな経済的に貧しい国でも、我々から見て治安の悪い国であってもほとんどの国の若者たちは様々な利点を挙げ連ねて自国を誇りに思う旨を言うようです。

日本にはもともと独創的な文化が育まれ、勤勉で穏健な性質を持ち、たぐいまれな技術力があり、美しい自然がある素晴らしい国であることをもっと誇りに思うべきです。先般パリで個展を開催した時も、大変興味と敬意を持って受け入れてくださいました。かの国にはない独自の文化を尊重してくれたからに他ならないのでしょう。

毛筆で字が書ける、しかも数多くの技術的な基礎を踏まえた上での美しい文字が書ける、それだけでも敬意を持たれるのです。

今後ますますグローバルな時代になっていきます。そうであればこそ逆に日本人としてなんらかのオリジナルを身につけていることが大切なのです。書道を続けている諸君は、欧米にはない一つの誇るべきものを持っていると思われても過言ではないのです。そういう一面を持ちながら世界で活躍する未来に成長してほしいと思うのです。

最後に、無効作品について重ねて申し上げます。昨年の827点に対し今年は852点と少々増加しました。まだステージに上ることすら出来ない生徒がおられます。ご指導される先生方は、お忙しいこととは存じますが募集要項を詳しく読んでいただいて、無効作品がさらに少なくなるようにご協力お願いいたします。

審査委員

矢　越　郁　也

○昭和24年９月11日生
○師　坂本素雪
○下北書人会員

菊　池　翠　汀

○昭和25年９月16日生
○師　宮川翠雨
○読売書法会理事
○翠心会理事長
○雨声会会長
○青森県書道振興会議副会長
○日展入選３回
○読売新聞社賞
○銀座鳩居堂　個展２回

米　田　井　朴

○昭和27年12月24日生
○師　宇野雪村、稲村雲洞
○書文化研究「寄遠會」主宰

岩　崎　栖　鷹

○昭和34年２月21日生
○師　山根渓石

最優秀賞　半紙の部

吉　﨑　　玄
青森市立大野小学校一年
（ＪＡ青森）

〔評〕
おだやかで、やさしい作品です。素直ではありますが、筆の運びがスムーズで爽やかです。将来が期待されます。

鎌　田　泰　輔
青森市立本郷小学校二年
（ＪＡ青森）

〔評〕
力強く、大らかな作品です。適確な筆使いと運筆の思い切りが良く、立派です。
重厚さもあり、見事な秀作です。

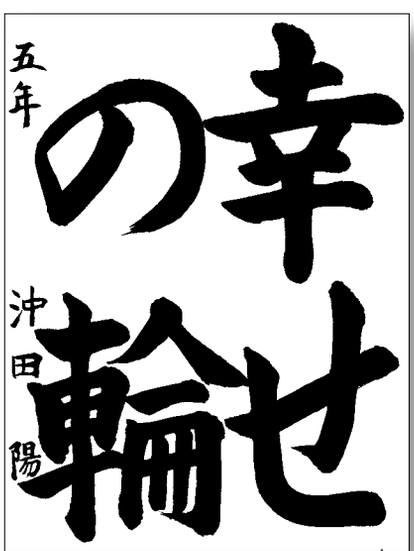
丸　谷　虎太郎
むつ市立川内小学校三年
（ＪＡ十和田おいらせ）

〔評〕
元気が良く雄大な作品です。思い切りが良く、素早い動きの中でも、大切な勘所は押さえていて、頼もしい秀作です。

鳥谷部　那　桜

弘前市立時敏小学校四年
（ＪＡつがる弘前）

〔評〕
半紙二文字という余白の多い文字をよく考えて書かれています。右はらいも最後まで筆がよく運ばれていました。細い線もしっかりと書ければと思います。



沖　田　　陽

南部町立南部小学校五年
（ＪＡ八戸）

〔評〕
四文字の全体のバランスがよく、伸びやかさの内にゆったりとした運筆がよかった。「輪」の文字に苦労したようですね。

倉　田　　葵

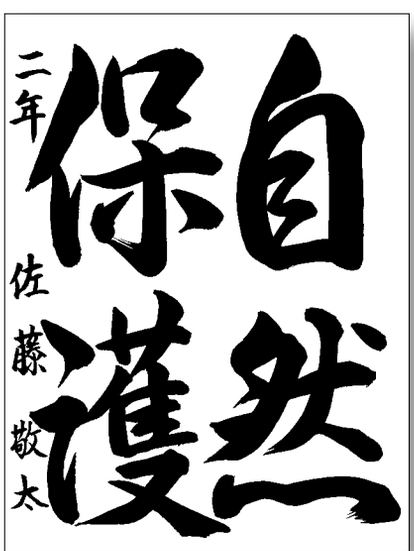
青森市立浦町小学校六年
（ＪＡ青森）

〔評〕
鮮やかな筆使いで基本のしっかりしたいい字です。たっぷりとした潤いのある線で空間が生き生きとしています。

工　藤　未　来

藤崎町立藤崎中学校一年
（ＪＡつがる弘前）

〔評〕
行書の柔らかい流れが良く、四文字の中心を揃えて書かれていました。落ち着いた作品となって優しさが感じられました。



佐　藤　敬　太

青森市立南中学校二年
（ＪＡ青森）

〔評〕
筆の開閉をうまくこなして丁寧に紙面に収めました。流れるようなリズムが見事です。

水　木　玲　斗

弘前市立第一中学校三年
（ＪＡつがる弘前）

〔評〕
一点一画しっかりした字で調和がとれ、安定感があります。勢いのある華やかな作品です。

最優秀賞　条幅の部

齋藤美南
弘前市立北小学校一年
（ＪＡつがる弘前）

〔評〕
紙いっぱいに三文字がていねいに書かれている。ひらがなのはねが、次につながってよかった。

鎌田泰輔
青森市立本郷小学校二年
（ＪＡ青森）

〔評〕
たっぷりと堂々とした筆の使い方が紙面をひきしめ、作品を重量感あるものにしています。書いている時の熱意が伝わってくるようです。

葛西かなみ
弘前大学教育学部附属小学校三年
（ＪＡつがる弘前）

〔評〕
紙面いっぱいに堂々と書けています。墨もたっぷりと伸びやかにそして力強い線は見事です。名前書きまで気持ちを切らさず書けました。これからも頑張ってください。

槻ノ木沢 菜々子
青森市立堤小学校四年
（ＪＡ青森）

〔評〕
課題の言葉のように「余白が美しく」すがすがしい表現です。筆使いも大変すばらしいです。今後はもう少し墨量を多くしゆったりと書いてみましょう。これからもたくさん練習し、見事な作品を作ってください。

佐々木　七　海
弘前市立北小学校五年
（ＪＡつがる弘前）

〔評〕
一点一画を丁寧に力強く表現したりっぱな書きぶりです。練習量の多さを感じさせ、まじめな人柄がうかがわれます。これからも頑張ってください。

大　野　柚　子
青森市立浪岡南小学校六年
（ＪＡ青森）

〔評〕
小学校最高学年として見事な書きぶりです。文字の重心をまっすぐに、そして横画の角度をそろえることで、とても安定感のある作品になりました。文字を大きくしすぎぬように考え、中学でも練習に励んでください。

三　浦　朱　音
板柳町立板柳中学校一年
（ＪＡ津軽みらい）

〔評〕
堂々として迫力があります。筆脈もよく通っていて最終画の最後まで気を抜くことがなく充実した書きぶりで素晴らしい作品です。

佐々木　慎一朗
弘前大学教育学部附属中学校二年
（ＪＡつがる弘前）

〔評〕
あたたかい線質で美しい造形の作品です。行書の用筆が正しくできていて、リズム感のある堂々とした作品となりました。

奈　良　乃恵瑠
弘前市立第三中学校三年
（ＪＡつがる弘前）

〔評〕
漢字が大きめであり、さらに名前も一杯いっぱいなので作品全体が、やや窮屈になりましたが、一字一字の造形や運筆の確かさには非凡なものがあります。気力の充実した快作です。

優秀学校賞

書道　小学校の部

弘前大学教育学部附属小学校

校　長　田　中　　完

書道　中学校の部

つがる市立森田中学校

校　長　髙　橋　幸　治

特　選　　半紙の部

梅　本　崇　礼
八戸市立白銀南小学校一年
（ＪＡ八戸）

佐　藤　仁　理
青森市立浪岡北小学校二年
（ＪＡ青森）

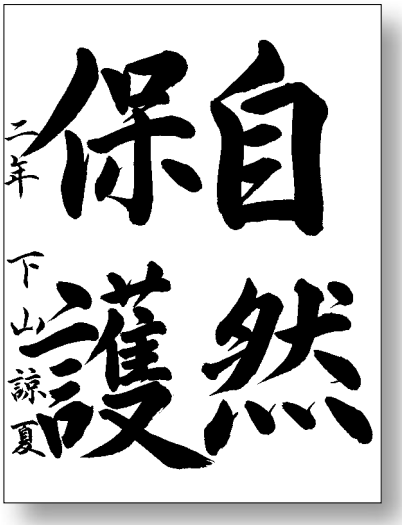
高　坂　真　愛
青森市立堤小学校三年
（ＪＡ青森）

中　村　謙　太
黒石市立黒石小学校四年
（ＪＡ津軽みらい）

須　藤　大　翔
弘前市立城東小学校五年
（ＪＡつがる弘前）

鎌　田　愛　莉
青森市立本郷小学校六年
（ＪＡ青森）

中　村　宥　菜
弘前市立第一中学校一年
（ＪＡつがる弘前）



下　山　諒　夏
中泊町立中里中学校二年
（ＪＡつがるにしきた）

奈　良　乃恵瑠
弘前市立第三中学校三年
（ＪＡつがる弘前）

©2006 JA-KYOSAI

特　選　　条幅の部

中　田　吏　紀
弘前市立福村小学校一年
（ＪＡつがる弘前）

佐々木　胡　春
黒石市立黒石小学校二年
（ＪＡ津軽みらい）

石　田　昊太郎
黒石市立黒石東小学校三年
（ＪＡ津軽みらい）

工　藤　咲　彩
青森市立浪岡北小学校四年
（ＪＡ青森）

須　藤　大　翔
弘前市立城東小学校五年
（ＪＡつがる弘前）

鎌　田　愛　莉
青森市立本郷小学校六年
（ＪＡ青森）

工　藤　加　帆
弘前大学教育学部附属中学校一年
（ＪＡつがる弘前）

鎌　田　恭　輔
青森市立浪岡中学校二年
（ＪＡ青森）

對　馬　華　恋
藤崎町立明徳中学校三年
（ＪＡ津軽みらい）

©2006 JA-KYOSAI

準特選　半紙の部

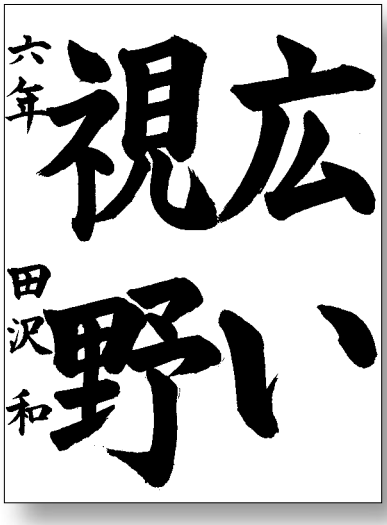
澤　谷　陽　太
青森市立堤小学校一年
（ＪＡ青森）

佐々木　胡　春
黒石市立黒石小学校二年
（ＪＡ津軽みらい）

坂　井　朱　莉
むつ市立川内小学校三年
（ＪＡ十和田おいらせ）

横　山　周　旺
藤崎町立常盤小学校四年
（ＪＡ津軽みらい）

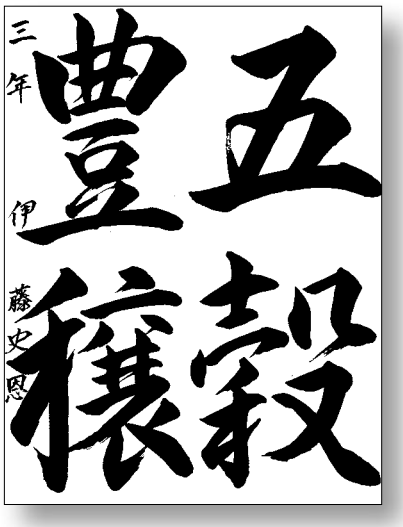
佐々木　七　海
弘前市立北小学校五年
（ＪＡつがる弘前）



田　沢　　和
弘前市立致遠小学校六年
（ＪＡつがる弘前）

大　畑　江　汰
青森市立浦町中学校一年
（ＪＡ青森）

林　本　　遼
弘前大学教育学部附属中学校二年
（ＪＡつがる弘前）



伊　藤　史　恩
私立弘前学院聖愛中学校三年
（ＪＡつがる弘前）

©2006 JA-KYOSAI

準特選　条幅の部

伊　藤　楓　真
青森市立戸山西小学校一年
（ＪＡ青森）

佐　藤　仁　理
青森市立浪岡北小学校二年
（ＪＡ青森）

須　藤　安　美
弘前市立城東小学校三年
（ＪＡつがる弘前）

村　上　愛琉羽
藤崎町立藤崎中央小学校四年
（ＪＡつがる弘前）

坂　　茉那美
階上町立赤保内小学校五年
（ＪＡ八戸）

寺　沢　友　里
弘前市立北小学校六年
（ＪＡつがる弘前）

高　谷　知　花
青森市立浪岡中学校一年
（ＪＡ青森）

長　内　　唯
黒石市立中郷中学校二年
（ＪＡ津軽みらい）

佐々木　里　菜
弘前市立第一中学校三年
（ＪＡつがる弘前）

©2006 JA-KYOSAI

奨励賞

半紙の部

中泊町立小泊小学校一年	磯野　魁仁
弘前市立城西小学校一年	七戸　　蓮
黒石市立黒石東小学校二年	櫻田　望央
弘前大学教育学部附属小学校二年	板井　孝璃
弘前大学教育学部附属小学校三年	山田　野乃
弘前市立北小学校三年	糟谷菜々美
青森市立浪岡北小学校四年	工藤　咲彩
むつ市立川内小学校四年	大山寿希也
むつ市立川内小学校四年	髙松　舞博
南部町立南部小学校五年	佐々木洸太
南部町立南部小学校五年	油井　桃香
青森市立浪岡南小学校六年	大野　柚子
平川市立大坊小学校六年	工藤かなみ
弘前大学教育学部附属中学校一年	工藤　加帆
黒石市立黒石中学校一年	石田　梨緒
青森市立浪岡中学校二年	鎌田　恭輔
青森市立浦町中学校二年	小林　嵩典
弘前市立第一中学校三年	川村　優衣
青森市立横内中学校三年	三浦　紗彩

条幅の部

弘前市立致遠小学校一年	佐藤ひすい
青森市立浜田小学校一年	千田　百恵
黒石市立黒石東小学校二年	櫻田　望央
青森市立浦町小学校二年	盛　勇太郎
青森市立堤小学校三年	髙坂　真愛
南部町立名久井小学校三年	西塚　章瑛
黒石市立黒石小学校四年	谷川菜々子
弘前市立福村小学校四年	佐藤　望優
階上町立赤保内小学校五年	中野　佳奈
平川市立竹館小学校五年	澁谷　飛向
青森市立橋本小学校六年	東　はるの
青森市立新城中央小学校六年	藤巻さくら
青森市立南中学校一年	木村　優花
板柳町立板柳中学校一年	工藤　海斗
弘前市立津軽中学校二年	髙森　敦希
五所川原市立五所川原第三中学校二年	笠井　亜美
黒石市立六郷中学校三年	髙橋優貴乃
青森市立横内中学校三年	三浦　紗彩

応　募　点　数

参　加　校	
小学校	285
中学校	94
計	379

区　分	応募点数		
	小学校	中学校	計
半紙の部	9,018	1,076	10,094
条幅の部	669	198	867
計	9,687	1,274	10,961

交通安全ポスター審査総評

審査委員長　宮　本　益　衛

○昭和12年７月１日生

○デザイングループ'60会員

○教美展運営委員

○県展デザイン部門運営委員

審査を終えて

今年もまた交通安全ポスターコンクールの審査会と表彰式を無事迎えることができ、審査員一同心から喜んでいます。受賞されたみなさん、おめでとうございます。

今年は昨年に比べ、応募点数・参加学校数ともに少し減少していると聞き心配しましたが、実りの秋にふさわしく600点近くの作品が集まり、一安心しました。毎日の生活に欠かせない農産物などの物資の輸送や通勤通学など、交通とのかかわりは常に安全・安心が求められます。交通事故が減少傾向にあるように見える中でも、歩行者もドライバーもより一層の交通安全を願い、そのための地道な取り組みが大切であり、児童・生徒による交通安全ポスター制作もそのひとつではないでしょうか。

審査にあたっては、全ての作品にていねいに目を通しました。そして、特に注目すべき印象を与えたポスターがみなさんの作品です。共通していえることは、テーマ（題材）のとらえ方が個性的であったことです。同じテーマを扱っても、その人なりの独自性が表現されていなければ、上手に描かれていても訴える力が弱い作品になってしまいます。それだけに、人と違う独創的な発想が要求されるのがデザインという表現分野なのです。

最近社会的に話題となった2020年東京オリンピックのエンブレム（シンボルマーク）の流用疑惑事件は、まさにこの独創性（アイデアのオリジナリティ）を問われた事件でした。すでに発表された作品（デザイン）を参考にして新しく創り出したものか、またはまねしたものかの見極め（判断）は難しいものです。偶然似通った作品になることも稀にありますから―特にマーク（商標）のような単純（シンプル）なデザインの場合―、最後は作者の良心（モラル）の問題になるのかもしれません。

話を元に戻しますが、今回の審査にあたって特にこのアイデアの独創性と表現法に優れた作品が数点みられたことは、うれしいかぎりです。私たちおとなでも思いつかない見事なポスターです。したがって、優れたアイデアと表現方法には年齢の差はありません。さらに感性を磨いて制作に励むことを期待しています。

審査委員

古　川　雅比古

○昭和26年４月７日生
○グループ螺子会員

楠　美　茂　樹

○昭和36年11月13日生
○青森県警察本部　交通部　交通企画課課長補佐

小　林　　裕

○昭和27年５月13日生
○一般財団法人青森県交通安全協会　専務理事

最優秀賞

山　下　日　彩
西目屋村立西目屋小学校一年
（ＪＡつがる弘前）

〔評〕
横断歩道をわたる良い子をおおきくはっきり描き、見る人にとてもよく伝わる作品です。えのぐの使い方も、ていねいですね。

久保田　椎　那
八戸市立吹上小学校二年
（ＪＡ八戸）

〔評〕
女の子の表情がとても良いですね。画面にむだな物がなく、スッキリ仕上がっています。

山　下　來　心
西目屋村立西目屋小学校三年
（ＪＡつがる弘前）

〔評〕
迫力のある絵とやさしい色づかいで、とてもまとまりのある作品です。傘の大きさと色も交通安全を強くうったえているようです。

鷲　尾　華　の
青森市立小柳小学校四年
（ＪＡ青森）

〔評〕
とてもシンプルで、ポイントをしっかり押さえたステキな作品です。小学生にしては大人びた感じがしますが、心底絵など描くのが好きな様子が伝わってきます。

舘　　梓　生
むつ市立第二田名部小学校五年
（ＪＡ十和田おいらせ）

〔評〕
道路で遊ぶ少年と背景の組み合わせがとても良いですね。色も中間色をうまく組み合わせてあたたかく見やすい作品にまとまっています。

平　賀　裕　未
八戸市立根城小学校六年
（ＪＡ八戸）

〔評〕
自転車のスピードの出しすぎを地面や文字の曲線で表現しているところに効果が出ています。

八木橋　　夢

青森市立横内中学校一年
（ＪＡ青森）

〔評〕
全体として色彩や構図がまとまっています。車の位置をもっと横向きにするとか、横断歩道の白線を新しい表示にした方が効果的です。

對　馬　諭　吉

むつ市立大湊中学校二年
（ＪＡ十和田おいらせ）

〔評〕
霧にかすんでいる道路に信号機の鮮やかに浮きでていて、歩行者の注意を喚起するその表現方法はみごとの一言につきます。これまで審査したポスターとして最高作品のひとつです。おしむらくは、文字をもっとていねいに書いてほしかったこと。

舟　生　ま　い

弘前大学教育学部附属中学校三年
（ＪＡつがる弘前）

〔評〕
歩行者としての安全を仏像の「阿修羅（あしゅら）」像を使って、左右確認をさせるアイデアがすばらしいです。色をぬり、文字もていねいです。

優秀学校賞

交通安全ポスター　小学校の部

青森市立沖館小学校

校　長　柴　田　達　夫

交通安全ポスター　中学校の部

弘前大学教育学部附属中学校

校　長　清　水　紀　人

特　選

越　智　か　桜
六戸町立大曲小学校一年
（ＪＡおいらせ）

小山内　実　優
弘前市立豊田小学校二年
（ＪＡつがる弘前）

齋　藤　瑠　斐
弘前市立千年小学校三年
（ＪＡつがる弘前）

舘　　空優那
むつ市立第二田名部小学校四年
（ＪＡ十和田おいらせ）

石　黒　結　子
弘前大学教育学部附属小学校五年
（ＪＡつがる弘前）

工　藤　愛　香
弘前大学教育学部附属小学校六年
（ＪＡつがる弘前）

會　津　英　真
板柳町立板柳中学校一年
（ＪＡ津軽みらい）

齊　藤　七　海
黒石市立黒石中学校二年
（ＪＡ津軽みらい）

関　口　結　実
八戸市立第一中学校三年
（ＪＡ八戸）

準特選

上　村　優明子
青森市立浜館小学校一年
（ＪＡ青森）

梅　村　隆　世
青森市立造道小学校二年
（ＪＡ青森）

佐　藤　朱　音
東北町立上北小学校三年
（ＪＡ十和田おいらせ）

稲　垣　理　王
東北町立第一小学校四年
（ＪＡ十和田おいらせ）

関　口　実　佳
八戸市立吹上小学校五年
（ＪＡ八戸）

今　　愛結奈
青森市立造道小学校六年
（ＪＡ青森）

小　関　夏　琳
板柳町立板柳中学校一年
（ＪＡ津軽みらい）

山　形　智　香
むつ市立大湊中学校二年
（ＪＡ十和田おいらせ）

加賀谷　優　花
鶴田町立鶴田中学校三年
（ＪＡつがるにしたき）

奨 励 賞

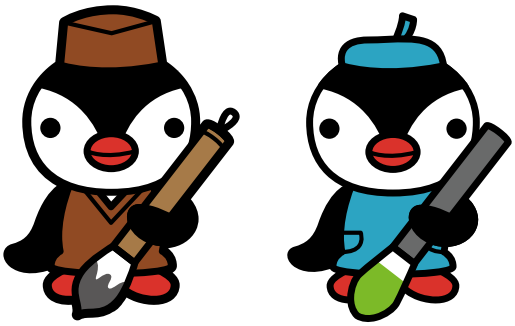
青森市立横内小学校一年	葛西樹愛琉
むつ市立苫生小学校一年	佐々木楽果
三沢市立上久保小学校一年	中原　璃子
六ヶ所村立南小学校二年	赤石　蒼空
青森市立新城中央小学校二年	岩本　結維
弘前大学教育学部附属小学校二年	石川　茉弥
弘前市立第三大成小学校三年	佐藤　唯豊
弘前市立第三大成小学校三年	山内　もか
八戸市立新井田小学校三年	古町　歌音
弘前市立三省小学校四年	赤石　芽生
八戸市立新井田小学校四年	藤田　樹壮
八戸市立吹上小学校四年	久保田舞羅
青森市立横内小学校五年	八木橋優人
弘前市立千年小学校五年	齋藤　挙心
弘前市立三省小学校五年	對馬　柚来
弘前市立千年小学校六年	中田　咲希
平川市立小和森小学校六年	水木　萌絵
むつ市立苫生小学校六年	柾谷　　善
板柳町立板柳中学校一年	齋藤　鈴音
むつ市立大湊中学校一年	明石　愛理
むつ市立大湊中学校二年	上野　陽葵
むつ市立大湊中学校二年	工藤　恒星
黒石市立黒石中学校二年	佐藤祐希乃
青森市立浪岡中学校三年	葛西菜々美
弘前大学教育学部附属中学校三年	成田　一葉
弘前大学教育学部附属中学校三年	庭田　学人

応　募　点　数

区　　分	参　加　校	応 募 点 数
小　学　校	92	399
中　学　校	14	192
計	106	591

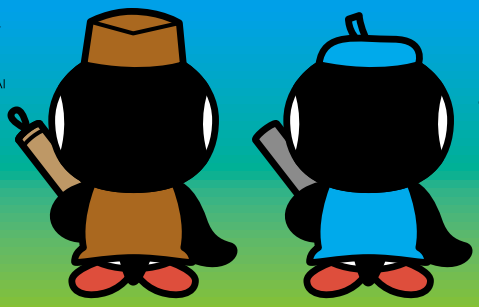
©2006 JA-KYOSAI

入賞おめでとう



© 2006 JA-KYOSAI

書道コンクール
キャラクター
「キョショー」
©2006 JA-KYOSAI



交通安全ポスター
コンクール
キャラクター
「ガショー」
©2006 JA-KYOSAI

JA共済

受け継ぐ意志　未来を創るJA共済